

**小学校3・4年生
「形と色の造形遊び デジタル万華鏡」
(全2時間)**

スライド作成にあたって

I C Tの活用を通して資質・能力を高めるために、次の2点に留意しています。

- 本題材は、撮影を通して変化する色や形を楽しみながら資質・能力を高めます。はじめは偶然に生まれる色や形の美しさや面白さを感じ、次に自分の思い描く色や形に近づけるためには、撮影前にどのように準備すればよいのかを考えます。そうやって見通しをもつことで、思考する力・判断する力・表現する力を培います。
- カメラとアプリは、具体物をそのまま再現し、表象する用具として扱うのではなく、機器を使うことで、思いを色や形にするまでの思考・判断・表現を助ける用具とします。

教材と出会う

評価の規準を知る

1時間目 (1/2)

万華鏡の面白さ，美しさやiPadで容易に生み出す美しさを感じ，自分なりの表現を考え表そうとします。

○万華鏡との出会いで培う資質・能力
思考・判断・表現

「情報収集」



万華鏡に出会い，万華鏡の仕組みや使い方などを知る。

形や色などの感じを基に，自分のイメージをもち，造形活動を思い付くことや新しい形や色などを思い付きながら，どのように活動するかについて考えていきます。

○アプリとの出会いで培う資質・能力

思考・判断・表現

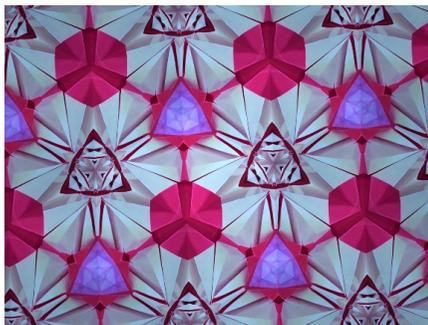
「Photo Booth」 A表現



カメラを使って形や色の変化を楽しむことで、豊かに発想や構想をしたり、自分の見方や考え方を広げたりしていきます。

「ロイロノート」 B鑑賞

友だちの作品などを鑑賞する活動を通して、自分の作品や製作の過程などの造形的なよさや面白さ、表したいこと、いろいろな表し方などについて、感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を広げます。



アプリを用いると、
万華鏡と同様の表現
が容易にできることを
知る。



学習課題をつくる

1時間目 (2/2)

- 折り紙を切ったり折ったりして，身の回りのものと組み合わせながら，カメラを使って自分のイメージする色や形に向けてどのように表現したらよいか考えます。

材料・用意するもの

- 撮影や鑑賞等に使うタブレット
- 模様をつくるための折り紙，ビーズ，スパンコール等。台紙。ハサミ，のり等加工するための用具。その他身の回りにあるもの。

製作の手順

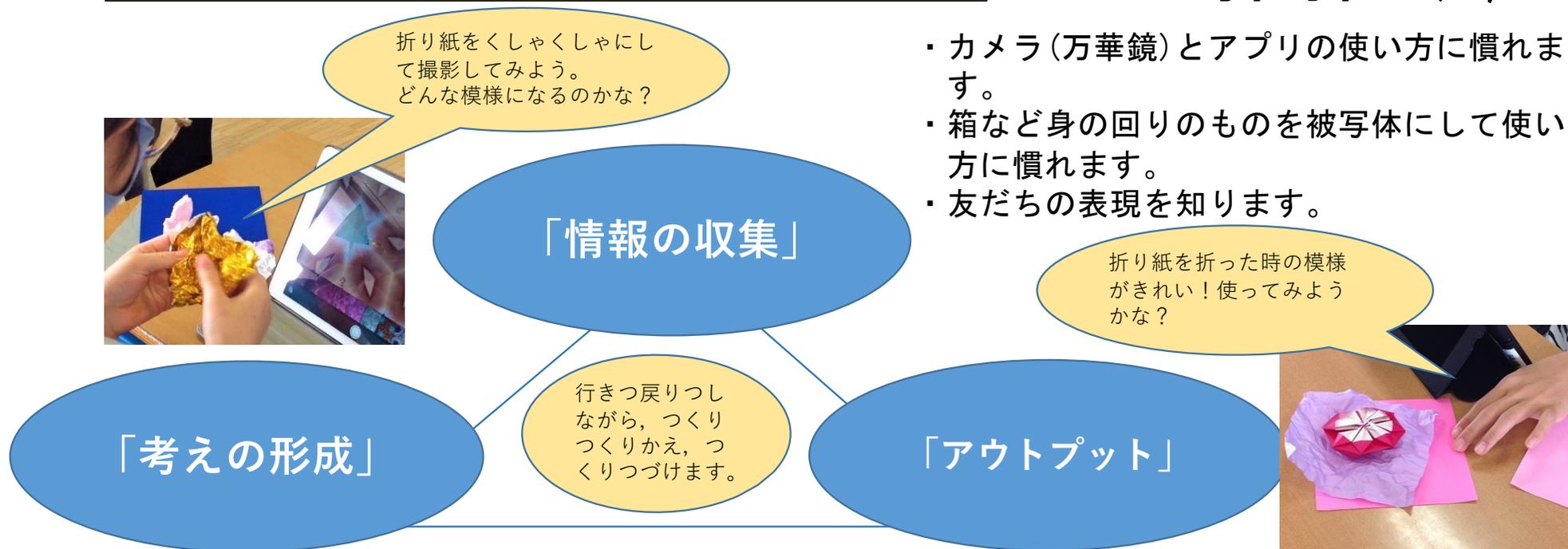
- ①模様になる折り紙を切ったり，その他の材料を加工したりする。
- ②台紙の上に材料を並べる。
- ③タブレットを起動し，アプリを立ち上げる。
- ④台紙の上に並べた材料を，タブレットで撮影する。
- ⑤撮影した画像を見ながら，もっと自分のイメージに合う模様をつくるために工夫しながら撮影をくりかえす。

「考えの形成」



考えを広げ深める活動

2時間目 (1/2)



- ・自分の好きな色の折り紙を選んで、使い方を工夫したり、身の回りのものを加えたりして、撮影します。
- ・アプリの機能を生かして、いろいろな形や色の写真をどんどん撮影します。

- ・撮影した写真の中での気に入りを学習支援ソフト(ロイロノート)を使って提出します。
- ・学習支援ソフト(ロイロノート)の共有機能を使って表現したもの(写真)を鑑賞します。

まとめ 振り返る

2時間目 (2/2)

自分のお気に入りの表現を選び、ロイロノートを使って発表するまでの取組が、自分の表現したものについての振り返りであり、それまでの製作のプロセスを整理しまとめる活動です。自分が選んだ色、つくった部品の形、数、並べ方等、お気に入りの選ぶ際の自分の基準や表現したものを見返し、自分のイメージする色や形にあてはまっているか等、選択することが、思考・判断・表現の資質・能力を培うこととなります。

さらに、ロイロノートを用いて、発表される友だちの表現についても、自分の表現との比較対象となります。比較し、問い直すことについても、思考・判断・表現の力を付けることとなります。